

ナイスケアだより

第154号
令和7年3月発行

3月9日曜日に「第13回箱根山駅伝大会2025」が開催されました。1周約1200メートルのコースを1チーム5人でタスキを繋ぎます。距離は短いですが、箱根山の急坂を一気に駆け上り全速力で下る難コースです。「ナイスケア」として駅伝経験者や走ることが好きな職員が多くA・B 2チームで参加することになりました。



会社として2018年から「ナイスケアランニングクラブ」を作り、地域の医療・介護事業所や一般企業、地域住民の方を交えて毎月最終日曜日に練習会を続けてきました。参加者は走ることの爽快感や達成感、仲間との交流、ダイエットなど目的はさまざま、個々のニーズに合わせて楽しく練習会を行っています。リピーターも増えており、今後も地域に走る素晴らしさを伝えられると良いです。初心者からランニング経験者の方など

たでも大歓迎ですのでお気軽にご参加ください。

さて箱根山駅伝の結果は、Aチームが見事優勝で5連覇を達成しました。さらにBチームも7位入賞と大健闘でした。走ったメンバーそれぞれの笑顔が見れ清々しい汗をかき充実した時間を過ごすことが出来ました。



有限会社ナイスケア 代表取締役 塩川 隆史



～卒業式～

年が明けたと思ったら、もう3月ですね。時間が過ぎるのはあっという間です。寒かった冬が過ぎて、ぽかぽかと暖かい日も増えてきました。桜も咲いてきて、いよいよ春が来たという感じがします。

私事ですが、今月娘の小学校の卒業式があります。長いようで短い、思い返すとあっという間の6年間だった気がします。今から5年前の3月、一年生の終わり頃にコロナウイルスの蔓延により学校も学童も閉鎖され、衝撃を受けたこともありました。水泳の授業や運動会、学芸会などいろいろな行事も出来なくなり、給食中はしゃべってはいけない等の制限も増えて、子供たちにとっても大変な時期だったのではないかと思います。しばらく中止されていた学校の行事も徐々に再開されて、現在は学校もほぼ通常に戻った気がします。入学する頃は身長も102cmと小さかった娘も今は150cmになりました。まだまだ頼りない面も多く心配は尽きませんが、無事に小学校卒業を迎え、4月からは中学生になります。また新たな扉を開いて一步一步成長してもらえたらと思います。

皆様は小学生や中学生だった頃、どんな思い出がありますか？訪問で伺った際にお話を聞かせてもらえると嬉しいです。

倉持 美幸